

第3回中期経営改善計画検討委員会の概要

1	日	時	令和3年1月19日（火）午後2時～午後3時20分
2	場	所	滋賀県大津合同庁舎6階 6A会議室
3	出席委員		6委員全員
4	議事		

- (1) 第2回検討委員会での意見と対応について
- (2) 中期経営改善計画（素案）の取りまとめについて

主な意見

○基本方針に関する内容

- ・ 公益的機能の持続的発揮と伐採収益確保が両立したと表現している部分を現在形にされたい。
- ・ 新型コロナウイルスと山の関連について、さらに明瞭な表現を検討されたい。
- ・ ウィルスと山との関連性だけではなく、2050年二酸化炭素排出ゼロの目標や、地球温暖化が深刻化している中で森林の機能が一層重要になっている点などを踏まえて、CO₂吸収量等の中期計画の内容との関係性も含めて検討されたい。
- ・ 新型コロナウイルスは大変な問題ではあるが、公社の経営とウィルスは直接的に関係がないとも考えられるため、新型コロナウイルスに関する記載の必要性も含めて検討されたい。
- ・ 新型コロナウイルスに関わらず、造林公社は県の森林面積の約1割を管理しており、都会の人が公社の山に来られる機会もあり、散策ができるような地域を用意し、人々に安らぎを与えるような施策をしてはどうか。

○森林整備に関する内容

- ・ 達成状況に係る欄外注記について、以降の項目も同じであれば、以下同様などの表記をしてはどうか。

○財務状況の改善に関する内容

- ・ 補助金の確保について、森林整備等の目的の補足を検討されたい。

○その他経営改善に関する内容

- ・ 森林整備面積と森林管理面積の違いや各数値の根拠が分かりやすい表現を検討されたい。

以上